



Eight Knot

資料 3-2

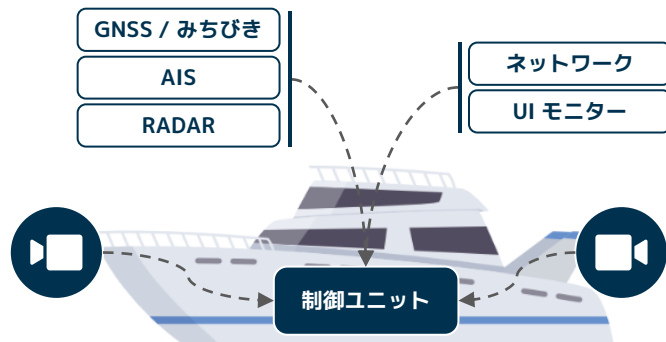
あらゆる水上モビリティを自律化し海に道をつくる

- 第8回海における次世代モビリティに関する産学官協議会
自律航行技術を活用した自治体との取組みに関するご報告
2025年2月26日 株式会社エイトノット





様々な既存船舶に後付け可能な自律航行システムを開発



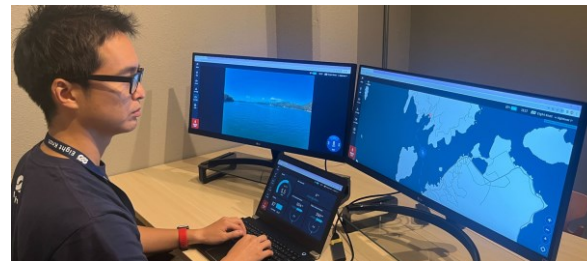
ほぼ全ての小型船舶に搭載が可能



目的地を指定するだけであとは全て自動



遠隔地からのモニタリングや運航指示も



広島県における県 / 自治体との連携

広島県 イノベーション推進チーム（県庁）

【2021年度】D-EGGSプロジェクト



商店が無く公共サービスが行き届かない大崎上島の二次離島・生野島と大崎上島間を自律航行船で結び、日用品のオンデマンド輸送とゴミの搬出の実証実験を実施。スタートアップ向けのアクセラレーションプログラムにて、資金面、実証フィールド候補との調整などをご支援いただいた。

【2022年度】サキガケプロジェクト



全国初、自律航行船による水上タクシーの営業航行を実施した。運航は地元の旅客船運航事業者が実施。自律航行システムの社会実装に向けて、国土交通省関係者と議論を深めた。スタートアップ向けのアクセラレーションプログラムにて、資金面、実証フィールド関係者との調整などをご支援いただいた。

【2023年度】国家戦略特区「連携“絆”特区」への申請

R6年1月、地域・社会課題の解決に向けた規制・制度改革に係る公募に対して、広島県から「持続可能な離島交通に向けた無人航行サービスの実現」に関する提案を実施した。

その他

- 2023年9月 広島拠点開設、広島商船高等専門学校から新卒採用

広島県 大崎上島町（自治体）

【2021年度】D-EGGS 実証フィールドへの協力



商店が無く公共サービスが行き届かない大崎上島の二次離島・生野島と大崎上島間を自律航行船で結び、日用品のオンデマンド輸送とゴミの搬出の実証実験を実施。実証フィールド提供、地域事業者との連携、地元住民との調整など、ご協力いただいた。

【2022 / 2023年度】国土交通省スマートアイランド実証調査業務



いつでも気軽に本土に行ける移動環境構築のため、フェリーがない夜間早朝の自律航行船によるオンデマンド水上タクシーの実証運航。当該時間帯における航行安全性向上を確認。便利で暮らしやすい生活環境づくりのため、生協ひろしまと自律航行船による貨客混載サービスの実証運航。二次離島への宅配事業展開を検証。

【2024年度】旅客・貨物輸送サービス試験導入



大崎上島町と自動運航型旅客・貨物輸送サービス導入に関する契約締結。早朝や夜間における大崎上島～竹原間の移動手段、二次離島である生野島への生協ひろしまの宅配サービスを支える物流網として、自律航行船を活用。民間船舶に後付けで自律航行システムを搭載して実現する。

離島の定期航路における活用 大崎上島町様（広島県豊田郡）

フェリー運航がない夜間・早朝の旅客輸送サービス、二次離島への生協ひろしま宅配サービスを実施



船名	ゆきひめ
船主	有限会社バンカー・サプライ
用途	観光船、海上タクシー
サイズ	約56ft（総トン数 19トン）
推進器構成	エンジン船内機2基、パウスラスター1基

顧客課題

フェリー運航のない時間帯の移動ニーズ

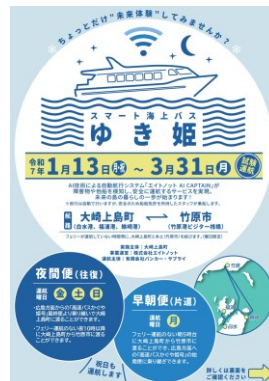
町民の暮らしを支える航路として大崎上島～本土（竹原）のフェリー航路があり、日中には高い頻度で往復しているものの、早朝や夜遅い時間の運航がない。

日常的な生活物資の宅配サービスがない

二次離島（生野島）の住民は、日常的な生活物資の買い物もフェリーの利用が必須。大崎上島（本島）までは「生協ひろしま」が宅配サービスを行っているが、輸送コストの制約により、現状は生野島まで宅配サービスを届けることが困難。

運航事業者の声

深刻な人手不足から事業継続に不安を感じていましたが、今回の自律航行船の実用により乗員負担が軽減、職場の魅力も増すと思います。



その他自治体との取り組み

【香川県小豆島町】

オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光事業



国交省観光庁の事業。(株)JTBを代表企業とし、大阪万博、瀬戸内芸術祭などが控える2025年以降に確実に発生するオーバーツーリズムの課題に対し、ストレスフリーかつシームレスな島旅を体現を目指す。地元の海上タクシー会社が運航する船舶に自律航行システムを搭載し、シェアサイクルと組み合わせた多様な交通手段を提供。

【愛媛県今治市】

デジタル技術実装支援事業（トライアングル愛媛）



2022～2023年度しまなみ海道大三島でツーリズム総合施設WAKKAを運営する(株)わかかの協力で観光船向けに自律航行技術の実証・実装を実施。運航安全性向上、新しい高付加価値サービスを実現。取り組みが評価され、2024年度も継続採択。(株)しまなみが来島海峡にて運航されている急流観潮船へ自律航行システム実装を実施。

【大阪府堺市/大阪産業局】

大阪湾での自律航行船を活用したサイクルシップ実証実験



堺市によるサイクリングと舟運を掛け合わせた「サイクルシップ実証実験」の一環としても実施。堺市内から走行してきた自転車を自律航行船に乗せて舞洲まで渡ること、咲洲を起点とした「サイクルシップ」の可能性を検証し、広域的な自転車周遊や新たなサイクルツーリズム創出につなげることを目的として実施した。

【東京都政策企画局】

東京ベイeSGプロジェクト 先行プロジェクト



野村不動産(株)をコンソーシアム代表とした、空飛ぶクルマ用浮体式ポート・陸海空のマルチモーダルMaaSの実証プロジェクト。エイトノットは海分野において、東京港で海上タクシーを運営する東京ウォータータクシー(TWT)と参画。TWTが保有する船舶に自律航行システムを実装し、東京港における実証運航を実施。

【東京都産業労働局】

次世代通信技術活用型スタートアップ支援事業



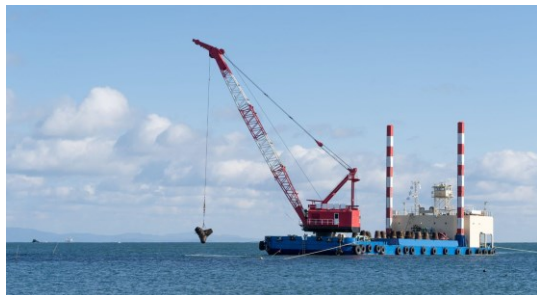
東京都が5G技術及び次世代通信技術を活用した技術・サービス開発に取り組むスタートアップを、開発プロモーターと協働して支援する事業。弊社は、(株)キャンパスクリエイトの支援の下、自社開発艇を用いて自律航行システムにおける衛星通信(スターリンク)の活用検証を実施。

関連リンク集

- [新しい小豆島周遊の実現に向けたAI自動運転ボート航行実証を開始～20年先の小豆島をつくるプロジェクト～](#)
- [愛媛県デジタル実装加速化プロジェクト「トライアングルエヒメ」に3年連続で採択](#)
- [大阪湾初の自律航行船の実証実験実施。大阪・関西万博会場となる大阪ベイエリア活性化に向けて自律航行船の活用を目指す。](#)
- [「東京ベイeSGプロジェクト 令和5年度先行プロジェクト」において、次世代モビリティ\(空飛ぶクルマ用浮体式ポート・陸海空のマルチモーダルMaaS\)の提案が採択](#)
- [「NEXT5G」と「SU」が導くソーシャルインパクトプロジェクト](#)

社会課題解決に向けた様々な事業者への提案

海洋土木、水産養殖、漁業等、船舶事業者が抱える課題を自律航行技術によって解決する



海洋土木

定点保持機能でアンカー設置の代替
数時間かかる設置作業をカットし工期短縮を実現

受注済み / 実装中

九州エリア・海洋土木事業者



水産業（漁業・養殖）

一人での操業時に、注意散漫による見落としなどが
発生するため操船負荷を低減を狙う

パートナー経由にて提案中

国内大手水産企業